

1 中期学校経営方針

(1) 学校経営中期取組目標

学校経営中期取組目標	
<p>○創立50周年の良き伝統を受け継ぎ、さらなる高みを目指して、生徒が誇りに思える学校づくりに取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日々の授業を大切にし、確かな学力の育成に向けて、基礎基本の定着が図れるように取り組みます。 ・保護者や地域の方々との連携をさらに深め、生徒の自立をささえ、社会に開かれた学校作りを推進します。 ・自他を尊重する気持ちや、規範意識、道徳心の育成を中心においた生徒指導に取り組みます。 ・全職員相互の信頼のもと、1人ひとりの力が基盤となる組織力の向上に努めます。 	

(2) 「豊かな心の育成」に向けた重点取組分野・取組目標・具体的取組

重点取組分野		取組目標	具体的取組
担当	豊かな心	すべての教育活動を通して、仲間を大切にし、仲間と協力する心を育てる。規範意識を高め、自他の人権を尊重する姿勢を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ① 生徒指導の基本を「授業」におき、常に生徒理解をこころがける。 ② 常に自他の生命を尊重し、大切にできる心を日ごろから育む。 ③ 保護者、地域、学校が協力、協働して子どもを見守る体制作りを推進する。 ④ 学校生活のあらゆる場面を通して、生徒一人ひとりが自尊感情を育み、自己肯定感・自己有用感を感じることができるよう全職員が働きかける。
	生徒指導部、 学習指導部、 特活指導部		

2 児童（生徒）の実態（「豊かな心の育成」にかかわる課題）

- ・一生懸命取り組み、最後までやり遂げてうれしかったことがあるなど、達成感を感じている生徒の割合が多い。
- ・友達や家族との約束を必ず守るなど、規範意識が強い生徒が多い。
- ・人とコミュニケーションをとることが苦手な生徒が多い。

3 「豊かな心の育成」に関する具体的取組

指針1 「道徳の時間」の充実

- ・「特別の教科道徳」の授業を充実させ、年間計画に沿って、生徒の内面を育てる内容を精選する。

指針2 「体験学習の充実」

- ・1年生の自然教室では人と自然のふれあいを体験し、様々さ体験を行うことによって、仲間の大切さを学ばせる。
- ・2年生の校外学習では、班別自主行動を行うことによって、仲間と協力することの大切さを学ばせる。
- ・3年生の修学旅行では、長崎で平和学習を行い、命の大切さを学ばせる。
- ・体育大会や合唱コンクールに向けた取り組みで、仲間と協力することの大切さを学ばせる。
- ・地域交流学習会で、地域の方や小学生と交流し、地域のリーダーとしての自覚を高める。

指針3 確かな人権感覚の育成

- ・社会を明るくする運動、人権作文に全校で取り組み、人権感覚をみがく。
- ・朝のあいさつ運動に生徒主体で取り組む。